

ペンギンの会 ニュース

No. 26 2011. 4

イ チョン ミ
李 清 美

いつもペンギンの会を支えてくださっているみなさん、やっと暖かくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。今年の冷え込みは厳しく、体調を崩しがちでしたが、私もメンバーも何とか今を維持しています。先日の東日本大震災の出来事はあまりにもショックすぎて言葉が出てきません。被災された方たちのことを思うと、苦しくなるばかりですが、私たちにできることをしていかなければと、メンバーとも今、話し合っています。特に被災された障害を持つ人たちがどれくらい不自由な思いをされているか、こちらに入ってくる情報があまりにも少ないのですが、街頭カンパなどで京都においても、被災地でどんなに大変な思いをされてがんばっておられるか等をアピールしていきたいと思います。ペンギンの会も昨年10月末に上映会とメンバーの現状を話す機会を持ちました。数年振りに障害者主体で話ができ、私的には改めて自立障害者として思っていることは社会に提起していかなければと、強く思われました。できることは限られていますが、気にかかる事柄を一つ一つ取り組んでいきたいと思っています。今は気持ちが萎え、体調も良くないですが、4月に入り、また若い学生さんとの新歓の時期を迎え、5月には恒例の上映会（湯口担当）でのアピール等、話す機会も増えつつあります。また気を引き締めて、一歩ずつ前へいかなければならないと思っています。みなさんもそれぞれの現場で大変でしょうけれど、これからも私たちと一緒に歩み、支え続けてください。被災された方たちの支援にも力を注いでいきましょう。これからもよろしくお願いします。



み やけみつ お
三宅光男

ひさ なが きゅうけい やす あいだ よ なか たいへん こと お
久しぶりです。長らく休 憩 してました。休んでいる 間 に世の中で、大 変 な事 が起 こりま
した。地震から大津波、そして原 発 の大事故という想 像 もできないことが東 日 本 で起 こりまし
た。

おお ひとびと ひさい おお しょうがいしゃ かこく じょうきょう おちい かか
多くの人々が被災しています。また、多くの障 害 者 も苛酷な 状 況 に 陥 っているにも関
わらず、テレビや新聞からは伝わってきません。現地で、障 害 者 がどんな思いで生きている
のか、それを かんが ひとごと ではない。

ひさい しょうがいしゃ いま なに ひとりひとりしんけん かんが こうどう お こと
被災している障 害 者 に今、何ができるのかを一人一人真 剣 に 考 え、行 動 を起 こしていく事
が、私 たちの責務ではないでしょうか。



ねん がつ かい しゅうねん
2010年10月 ペンギンの会31周年イベント から

見てみぬふり…聞かずにきいたふり…（むろん今はそうは行きません）

① 車イスの私が、ある書店に行った折、見つけた本が書棚の上にあり、車イスで届かなかった
たので、立ち読みをしていた二、三十代の男性に声をかけました。

ところが聴こえているはずのその彼は、こちらを一顧だにしませんでした。

ただ、その様子を見ていたらしい年配の男性が、私に声をかけて本を取ってくれました。

②次に、昨年の、ペンギンの会31周年イベントの打ち上げで、参加者が一人一人、“自己紹介”
として、挨拶や近況を話していました。

やがて順番が巡り、脳性マヒ者であるKさん早が話を始められました。

その時、一部の参加者が、自分たちのことをめいめいに喋り始め、強い言語障害を伴うKさん
の発言が聞こえなくなりました。

見かねた参加者の一人が大声を挙げて、その無作法をたしなめ、皆が反省する…という状況に
なりました。

★①のように、日ごろ“障害者”とのかかわり・ふれあいの無い人たちから、

“見てみぬふり”を決めこまれることが無くなるわけではなく、

そうしたできごとが積み重なって、

“私たち（障害者）の声を聞け！”という叫びにつながるわけですが。

★②は、日頃活発に交流している障害者・関係者が集まった席で起こりました。

“聞かずにきいたふり”とまでは言いませんが、

あの場に限っては、“私たち（障害者）こそ声を聞け！”でした。

★

ところが①②の出来事が、いかに平穏で貴重

な時間だったのかを思い知らされる、未曾有の

大災害で、多くの方々、被災障害者の皆さ

んが、東日本各地で大変な被害に遭われてお
られます。

もし、自分たちも…という想像力を常に頭

において、自分たちができる支援をしていかな
ければなりません。（マ）



◎『ペンギンの会』2010年度のできごと

☆4月6日

ペンギン花見

場所：京都市植物園

☆5月11日

介護者募集イベント

映画『二つの地平線』上映会

場所：京都大学文学部新館第1講義室

☆5月25日

ペンギンの会事務所移転

「下京区河原町松原」から
「伏見区竹田久保町」へ

☆7月17日

事務所開きパーティー

場所：ペンギン事務所＋広東料理「鳳麟」

☆「劇団態変」の舞台に出演（すべて湯口真）

・男は旅に出た3 『自由からの逃走』

9月10日、11日

場所：大阪城公園・太陽の広場

特設NGR銀テント

・男は旅に出た2 『ファン・ウンド潜伏記』

1月14日、16日

場所：大阪なんば 精華小劇場



↑
もんこ ゆい
門戸 結ちゃん（3つ）

ペンギン31周年のパーティーに、
さんか
参加してくれました。

↓もんこ つむぎ
門戸 紡くん（6つ）



☆9月20日～22日

ペンギンの会レクリエーション旅行
みなみあわじほうめん
南淡路方面

☆10月30日

ペンギンの会31周年記念イベント

一映画『ここにおるんじゃけえ』上映＋トーク企画「障害者、いま、これから」
(トーク企画には三宅が司会、李清美・湯口がパネリストとして参加)
場所：京都教育文化センター

☆11月3日

第18回 東九条マダンに出店
場所：陶化小学校

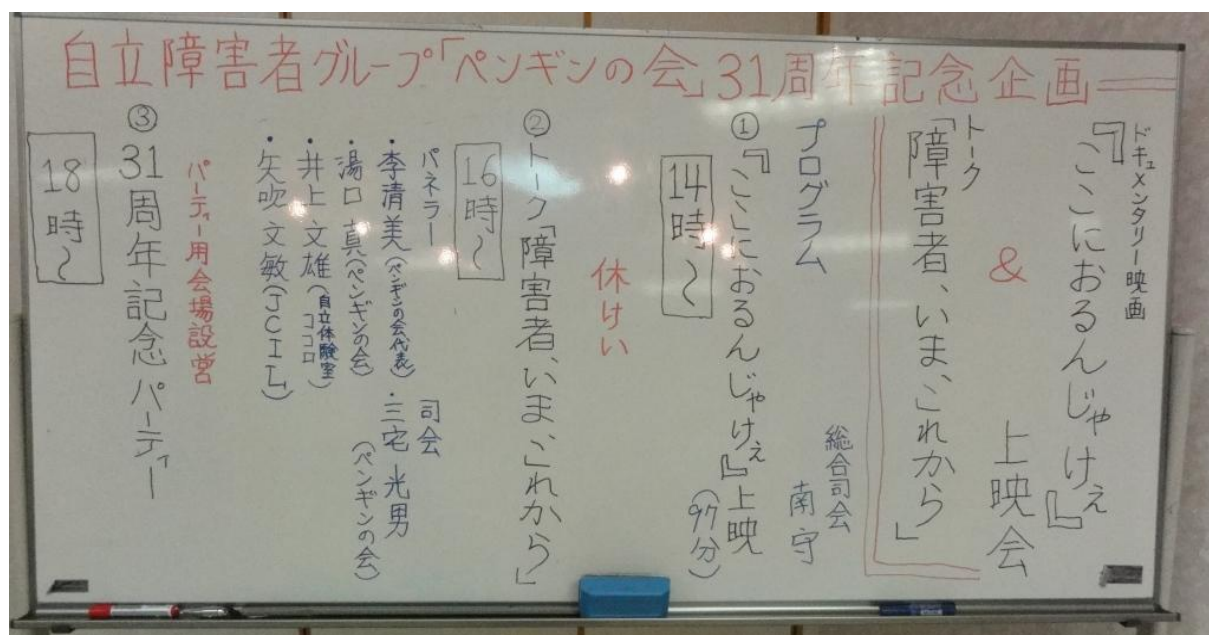
(以下2011年)

☆1月31日

スロープ付車いす対応の新車両を購入(トヨタ「ノア」、車いす二脚仕様)。

☆4月10日

東北・関東大震災被災者支援 街頭カンパ活動(JCILと合同で)
場所：四条河原町



©2010年4月～2011年3月まで、ペンギンの会に会費・カンパをいただいた皆様
(敬称略・順不同)

☆月会費

三宅光男 小山弘 李清美 湯口真 盧京子 中原耕 矢野恵子

計 5万7千円

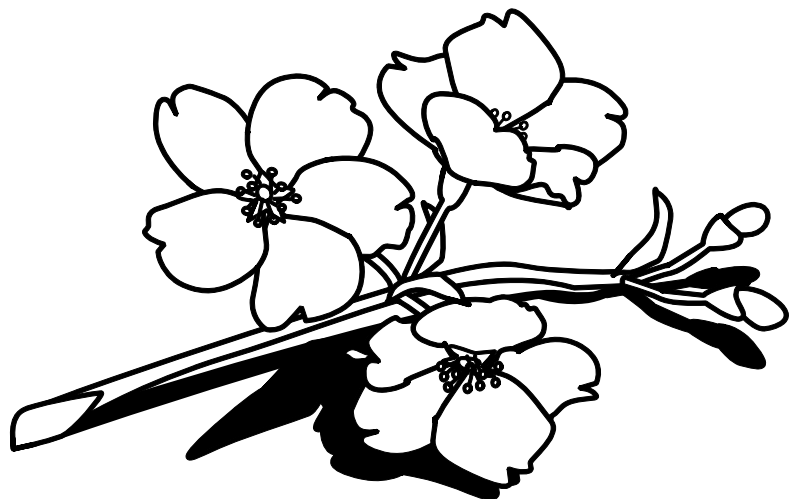
☆カンパ

濱頭直子 江端一起 矢野恵子 皆川夏樹 北角和恵 三雲久子
澤田隆司 堀口美智代 河内啓介 馬庭京子 河村史子 金光敏
桜井真澄 関川直子・稲谷隆 正司拓生 薛幸太郎 菅原文子
坂井佑季 岩本豊・岩本京子 狛守記孝 石塚晶啓 井上朋子
浅田将之(西陣会) 湯口憲子 武市常雄 東真理子
日本自立生活センター(JCIL)

計 17万9千円

(昨年5月の事務所移転に際し、引越し祝い金をいただいた方もこちらの欄に
含めさせていただいております)

以上の、会費・カンパをいただいた皆様、
そしてその他ご支援をいただいた皆様にご心より感謝を申し上げます。



★^{かい ご しゃ ぼ しゅうじょうえいかい し}介護者募集 上映会のお知らせ

2011年^{ねん}5月^{がつ}11日^{にち}（水^{すい}）

18:30開演^{かいえん}

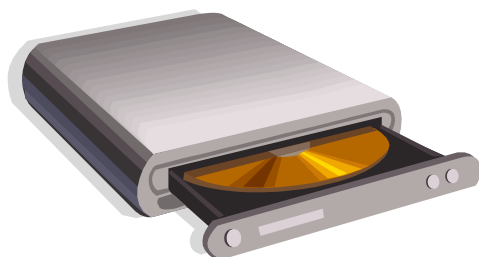
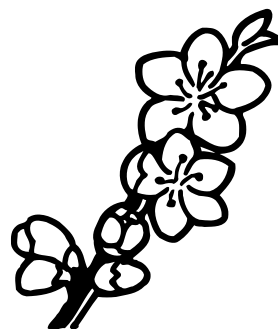
きょう と だいがくぶんがく ぶ しんかんだい こう ぎ しつ
京 都大学文学部新館第1講義室
にゅうじょう む りょう
（入 場 無 料）

じょうえいさくひん
上 映 作 品

『^{けい じ ものがたり}啓司物語 ^{すじ が}一筋書きのない人生^{じんせい}』（2003年^{ねん}）

※

まいとし しゅさい しょうがいしゃ あつ がくせい そうほう
毎年、主催する障 害者と、集まってくれた学生の双方
が、初対面ということもあり、^{つた}伝えたいアピールがで
きにくいのですが、^{ことし}今年は、^{おもてむ}表 向き学生^{がくせい}の^{しゅさい}主催とし、
ペンギンの^{しょうがいしゃ}障 害者を^{こう し}講師に招く…という^{まね}形^{かたち}をとること
にしました。



あのときは座りっきりだった 状態から、イスにつかまって立ったところでした。

長く座っていて 急に目の高さが上がると、しばらく立ちくらみがします。

いつになく、めまいが収まるのが遅く、身体のバランスも取りきれませんでした。

ふと見ると、壁の時計が、振り子のように動いていました。

地震なのか、すぐにわからないくらい揺れ幅が大きく、不気味な揺れでした。

(京都でそれだったから、東日本の揺れは推してはかるべしです。)

私たちの住む向島にも、主に福島県で被災された方々が移ってこられています。

たとえ微々たるものでしかなくとも、長い時間をかけて、復興の支援の力となれますように…
(マ)



東日本大震災で被災された
障害者への街頭カンパ
(J C I Lと合同)

この日の募金額は、
¥ 1 6 7 , 9 0 3 ー でした。
(集計をして頂いた J C I L より)

なお、集まりましたカンパのお金は、

兵庫県の障害者団体・メインストリーム協会のもとで集約され、

<http://www.cilmsa.com>

東日本(東北・関東)大震災 障害者 救援本部 へ全額寄付されます。

<http://www.shinsai-syougaisya.blogspot.com>

ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

自立 障害者グループ ペンギンの会

〒604-0862 京都市伏見区竹田久保町62番地 足立ハイツ竹田1F 132号室
(地下鉄烏丸線 くいな橋駅 徒歩4分)

でんわ：075-755-8177 (fax も) メール：pengin.kai@gmail.com

郵便振替：01050-1-26459 ペンギンの会